

世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ 情報誌

Fresh! Water

Aqua Totto News No.14



- 1P……アクア・トトぎふの生き物紹介 【美濃のハリヨ】
- 2P……生き物たちのエサ 【餌料生産室より】
- 3P……スタッフ飼育日誌 【新人獣医が大奮闘／もっと知りたい! サワガニのこと】
- 4P……環境学習プログラム 【新企画 プレアクア・スクール いきものとみずしらべ】
木曽川ワンド便りVol.8 最終回 【木曽川のイタセンバラのためにできること】
- 5P……企画展レポート
- 6P……INFORMATION

001

アクア・トトぎふの生き物紹介 美濃のハリヨ



昔から岐阜県ではハリヨのことを親しみを込めて「はりんこ」と呼んでいたと聞きます。清らかな湧水の流れる岐阜のシンボル的な魚です。ぜひとも岐阜県が世界に誇る「美濃のはりんこ」を多くの方々に知って頂きたいと思っています。

魚類担当 波多野



ハリヨという魚

ハリヨはトゲウオ科の仲間で、水草などを材料に巣を作り、その中で産卵するという繁殖習性をもつことで知られています。また、体に独立したトゲや、ウロコの変化した鱗板をもつのが特徴です。ハリヨは、このトゲを持つことから針魚と呼ばれ、それがなまつてハリヨという名になったと言われています。トゲウオ科の魚は、北半球の寒冷地に分布しており、世界的に見ると岐阜県が生息域の南限にあたります。国内では岐阜県と滋賀県にのみ分布しているハリヨは、地下水のわき出る湧水地など、夏でも水温が上がらない限られた場所にしか生息できません。

ハリヨの繁殖

繁殖期を迎えたオスは、体に色鮮やかな婚姻色が現れます。集めた水草などを自らが出す分泌物で固めながら巣を作ります。巣が完成するとジグザグに泳ぎながら求愛行動を行い、メスを巣に誘い産卵を促します。卵が産み付けられると、オスは巣にとどまり、卵がふ化して稚魚が巣立つまで守ります。稚魚が巣立つと、親は1年余りの寿命を終えます。

ハリヨの展示

昨年、当館のハリヨの展示水槽をリニューアルしました。単にハリヨを展示するだけでなく、ハリヨの生息する環境を再現した水槽となっており、湧水地を流れる小川の中で水草の間にぬうように泳ぐハリヨの姿を観察することができます。

ハリヨの現状

地下水の枯渇や土地開発などにより生息地となる湧水地が減り、それに伴いハリヨの生息数も減少し絶滅の危機に瀕しています。かつて、ハリヨは三重県の北部にも生息していましたが、1950～60年代にかけて絶滅してしまいました。(現在、三重県では、他地域から移植されたハリヨが生息しています。)

現在では、ハリヨの生息地は保護区として指定され、生息域内保全が行われていますが、滋賀県のハリヨの生息地では、本来生息していないイトヨ(ハリヨと同じイトヨ属の魚)が人為的に放流された結果、ハリヨとイトヨの交雑種が見つかっています。この交雑が進めば、この地域のハリヨは絶滅するおそれがあります。また岐阜県と滋賀県のハリヨは、研究が進むにつれ、体の大きさや鱗板の数など形態的な違いがあること、遺伝的に異なる地域集団であること、さらには、その行動にまで違いがあることが分かつてきました。つまり両県のハリヨは互いに混じり合うことなく独自に進化を遂げてきた地域固有のハリヨであるため、これらを別々に管理、保全をしていく必要があるのです。

当館での取り組み

当館では、岐阜県に生息するハリヨの飼育下繁殖を行い、生息域外保全に取り組んでいます。繁殖に係わる親魚の数を多くし、遺伝的な多様性が失われないようにするなど様々な工夫をしながら何世代にもわたる繁殖を行っています。しかしこのような生息域外保全はあくまで一時的な保険措置であり、やはり継続的に生き物が子孫を残していくには生息域そのものの保全が必要となってくるのです。

生き物たちのエサ

動物担当
田上

餌:エサは生き物を飼育するうえで欠かせないものです。健康に飼育するためには、その品目や状態(鮮度)、含まれる栄養素や与え方など、様々な点に配慮しつつ準備をしなければなりません。また、モノ言わぬ生き物たちですから、食べ方を観察することで得られる情報は非常に重要です。エサの準備と与え方(給餌)は、人間の食事同様、最も気を遣っています。少なくとも、自分自身の食事内容を考えると、それ以上かもしれません。

当館で、生き物に与えているエサは①冷凍(冷蔵)餌料…アジやサバ、オキアミなど冷凍魚介類や小松菜などの野菜類、②配合飼料…養殖魚用や観賞魚用として魚粉や植物タンパク質、ビタミン類や必須アミノ酸などが適度に調合された粒状、フレーク状のもの、③活餌…生きている昆虫類、甲殻類、小型哺乳類、金魚やメダカなどの大きさ3つに分けられます。

当館には、「餌料生産室」という一室があります。この中は、エアコンによって気温をコントロールし、年間を通して安定的に生きたエサを生産できるようになっています。生産しているエサは、フタホシコオロギ・キイロショウジョウバエ・トリニドショウジョウバエ・ホソワラジムシ・シロワラジムシ・ミールワーム(ゴミシダマシの幼虫)・ハニーワーム(ハチノスツヅリガの幼虫)・マウスの8種類で、生きて動いているものしか食べない両生類や爬虫類に与えています。それぞれ、エサになるとはいっても、生き物ですから、毎日の管理が必要で、エサにエサを与える、それぞれの飼育ケースを清掃したりと非常に手間がかかります。この作業を怠ると安定的に生産することができません。それだけ手をかけているわけですから、愛しさを抱くことは当然のことで、たくさんのハエが生まれた飼育瓶や、ワサワサとうごめくコオロギを眺めると、自然に笑みがこぼれるのは、いたしかたありません。

さて、これらたくさんのエサとなる生き物たちが暮らす「餌料生産室」は、土日祝日に開催しているバックヤードツアーにてご覧いただけます。ご興味をおもたれた方は、ぜひご参加ください。

バックヤードツアーの様子 →



餌料生産室より

フタホシコオロギ



ショウジョウバエ



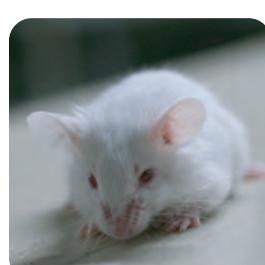
ホソワラジムシ



ハニーワーム



マウス



主にヘビ類に与えています。かわいい姿をしていますが、頑丈な歯をもっているため、反対にヘビに噛みつく危険性がありますので、給餌の際には気をつけて与えています。

アクア・トト ぎふ スタッフ 飼育日記

新人獣医が大奮闘

今年4月から飼育スタッフとなった立川です。タイトルにもあるとおり、実は私、獣医師としても働いています。

獣医とは、ヒト以外の動物の治療に当たる医師です。一般に獣医が扱う動物は、犬や猫、牛や豚などです。大学での授業もこれらの動物がほとんどでした。しかし、水族館はそれ以外の生き物ばかりです。そのため、当然といえば当然ですが就職してからさらに、日々の勉強が必要です。本や文献を読み、知識量を増やすのはもちろんのこと、勉強会や学会に参加し、他の動物園、水族館に勤める獣医や動物病院の獣医の方々とも情報を交換しています。

水族館の獣医を悩ませることのひとつに、生き物への投薬があります。犬猫用や牛豚用の薬はあっても、カワウソ用の薬、カピバラ用の薬などないからです。そのため、皆様が服用したことのあるようなヒト用の薬を与えることもあります。また、薬を飲ませるのも一苦労です。エサに薬を混ぜて与えても、いつもと味や臭いが少し違うだけで食べてくれないこともあります。そんな時は、薬の種類を変えたり、気付かれないように潰してみたりとあの手この手を使います。それでも、どうしても食べてくれない場合は、注射をするしかありませんが、水族館にいる動物はペットとは違います。近づくと警戒し、簡単には注射などさせてくれません。アシ

獣医師
立川



力など一部の生き物に関しては、ハズバンダリートレーニングといって、体に触れたり、注射ができるように生き物自らが受診体制をとるようにトレーニングがされています。しかし、それ以外の場合は捕まえて行うしかありません。この時、動物が暴れてくれるがをしたり必要以上に興奮したりしないように気をつけて行います。

獣医の仕事は、他にも、死んでしまった生き物の原因を追及することや、投薬で治らないと判断した場合は手術をするなどいろいろとありますが、それ以前に最も大切なのは、けがや病気の予防です。飼育スタッフは常日頃から食欲や毛並、便の状態、行動の違いなどを観察し、小さな異常をいち早く見つけられるようにしています。つまり、立派な獣医になるためには、まずは飼育スタッフとして一人前になる必要があるのです。ということで、今は飼育スタッフの仕事を覚えることを最優先にしています。



● 奮闘中の新人獣医師

もっと知りたい！ サワガニのこと

サワガニは日本人なら誰でも知っている身近なカニです。子どもが手にとって観察する際、ハサミの力はそれほど強くなく安全で、大きさもほどよく、カニらしい体つきです。また、唐揚げなどにして食用になります。夏の高温にさえ気をつければ自宅で飼育も可能です。サワガニは、カニのいろはをはじめに教えてくれるカニと言っても過言ではありません。

ところが、サワガニの飼育に真剣に取り組んでみると、まだまだ知らないことがたくさんあることに気づきました。まずはエサについてです。雑食性のサワガニが何よりたくさんの量を必要とするのは落ち葉です。水槽内のレイアウト兼エサとして落ち葉を入れておくと数日後にはすっかり無くなってしまいます。落ち葉がなくなると、今度はちょっと太い小枝や堅い木の実にまでもかじ



● 交尾中のサワガニ



● 母ガニと稚ガニ

動物担当
村山



りついています。これまで、どちらかというと肉食性のエサを多く与えていましたが、それは間違いだということに気付きました。次に繁殖についてですが、サワガニは水中で交尾します。その後、メスは数10個の卵をお腹に抱いて守りますが、この約2ヶ月の間、メスはほとんどエサを食べません。そして、あまり水には入らず陸上にいることが多いようです。卵がふ化する頃になると、メスは水中へ移動し、それから10日～2週間後に稚ガニの誕生となります。メスのお腹から離れたばかりの稚ガニの甲幅はたったの4mmですが、高さ25cmのプラスチックケースの壁をぐんぐんと上ることができるほどで、その脚力には感心してしまいます。今年もたくさんの稚ガニが誕生しました。成熟するのは甲幅1.8cm以上といわれ、そこまで大きくなるのに2年以上もかかります。どのくらいの頻度で脱皮するのかな？1回の脱皮でどのくらい大きくなるのかな？まだまだ知りたいことは山積みです。生き物を飼育するということは新発見の連続ですね。これからもサワガニの生態についてどんどん踏み込んでいこうと思います。

サワガニの繁殖と稚ガニの育成に関して、2011年に「繁殖賞」を受賞しました。繁殖賞とは社団法人日本動物園水族館協会が、飼育生物の繁殖技術の向上を目的に定めた賞です。



Vol.8
最終回

川岸の小さな入り江：湾ぬ

木曽川ワンド便り

[木曽川のイタセンバラのためにできること]

前号(木曽川ワンド便りVol.7「イタセンバラの生息域外保全」)で、木曽川のワンドで生息が確認された天然記念物イタセンバラが、昨年の秋に産卵しましたというところまでお伝えしましたが、その後、イタセンバラの卵は数日でふ化し、長い冬の期間を二枚貝の中で順調に成長していました。というのも貝の中にいる時は中をのぞくこともないので、不安のまま春を待っていましたが、そんな心配をよそに今年の5月10日をかわきりに、貝の中から出てきた小さな稚魚たちが次々と水面に浮上を開始したのです。今では100尾以上の幼魚たちが4cm程度まで成長し、群れになって泳いでいます。このあとさらに成長を続け、秋には繁殖期を迎えます。来年もたくさんの中魚が浮上するように、これから準備を進めています。



環境学習プログラム

さわってみよう 作ってみよう 観察してみよう 考えてみよう
平成23年4月から9月までの活動

学習担当
河合



新企画！プレアクア・スクール [いきものとみずしらべ]

毎月2回、小学生を対象に体験学習プログラム「アクア・スクール」を実施していますが、こちらに参加できない幼稚園や保育園のお子様にもご参加頂けるように「プレアクア・スクール」を今年度から始めました。これから親子で自然体験を始めたい方におすすめのプログラムです。

第1回目は5月に「かわらあそび」を開催しました。実際に川原に行き、石で遊んだり、草花を使って草笛を作ったりして春を感じながら学びました。第2回目は8月に開催し、夏らしく水遊びをしながらクサガメやギンブナなど身近な生き物に触れました。参加した子供たちは「カメのこうら硬いよ」「ザリガニの背中はザラザラだよ」と生き物を肌で感じることができたようです。また、保護者の方々は「ザリガニつかめるんだ」「大きなカメもこわくないんだね」など我が子のたくましさに驚き、目を細めていました。

この「プレアクア・スクール」を通じて幼稚園、保育園のお子さまたちにも生き物や自然との接し方を楽しみながら学んで頂き、また、それらに興味を持っていたらきっかけ作りになればと思っています。次回は秋に開催します。

魚類担当
国崎



ワンドとイタセンバラの保全に携わる組織やその取り組みには様々なものがあり、当館もいろいろな形で取り組んでいます。研究機関における木曽川流域すべてのワンド調査の参加や、行政を事務局とする木曽川イタセンバラ保護協議会としての活動の中で、流域住民への勉強会の実施や木曽川合同パトロールの参加などです。このように濃尾平野のワンドやイタセンバラの保全に関しては、行政、研究機関、水族館、地域住民の皆様とが連携して体制を作っていくことが重要です。

ワンド便りの連載も今回で終了になります。私たちが木曽川のワンド調査を始めてから6年目になりました。これからもワンド環境の移とイタセンバラを見つめながら木曽川の生き物の保全を考え、アクア・ト ぎふにできることを行っていきます。



ワンドとは？

河原にできた池状の「入り江」の事。
水流が緩やかで、魚の産卵場所や稚魚のすみかとなっています。

企画展レポート



企画展

カメペディア ~カメのなかま・からだ・くらし・いま~

【開催期間】平成23年6月3日[金]～7月15日[金]日本編/7月16日[土]～9月26日[月]日本編+世界編

「カメはのろまな生き物だ」そんなイメージを持っている方が多いのではないか?カメは世界中に約290種も知られており、すんでいる環境も森、川、海など様々で、それぞれが様々な環境に適応し多様な進化を遂げています。動きの速いカメもいます。急な斜面を登るカメもいます。特別展をご覧になり、カメに対して新鮮な驚きや、新たな魅力を発見していただきたい、そんな思いを込めました。



企画展特別イベント

①みのじイラスト展「カメの顔が好き」 イラストレーターみのじ氏によるイラスト展を1階ガレリアにて開催。

【開催期間】6月3日(金)～9月26日(月) 個性あふれる表情豊かなカメのイラストを展示しました。

②カメトーーク!第1弾 【開催日】8月28日(日)

爬虫類専門獣医師 小家山 仁先生「カメの飼育環境と病気」

カメの病気やけがについて、これまでの症例をもとにご説明いただきました。

不適切な飼育環境がカメの病気やけがを引き起こす最大の要因であり、カメをはじめ、ペットの扱い方について考えさせられる大変有意義な内容でした。

②カメトーーク!第2弾 【開催日】9月4日(日)

愛知学泉大学現代マネジメント学部教授 矢部 隆先生「日本のカメはいま…」

矢部先生が行っているフィールド調査の結果をもとに、日本のカメが直面する問題についてお話し頂きました。特に外来種問題に関しては、一般の方にも分かりやすく丁寧にお話しくださいました。



企画展

生物のふしぎな能力 ~生存競争を勝ち抜くために~

【開催期間】平成23年9月30日[金]～12月11日[日]

私たちの身の回りには、厳しい自然環境を生き抜くために「ふしぎな能力」をもつ生物がたくさんいます。現在、地球上に存在する様々な生物は、個々の能力を発達させ、進化した生き残りとも言えます。今回の企画展では、ふしぎな能力を備えた生物を紹介しました。

トラフカラッパ

特別展示 サンショウウオが産卵しましたよ!

【開催期間】平成23年3月7日[月]～6月29日[水]



アベサンショウウオの卵のう

今年は環境省のレッドリストで絶滅危惧IA類に指定されているアベサンショウウオ、同じく絶滅危惧IB類のホクリクサンショウウオ、そして準絶滅危惧のクロサンショウウオが繁殖しました。卵のうから孵化、上陸するまでの成長の過程を3種ならべて展示しました。

特別展示 飼育係がおすすめするヘビとの上手なつき合い方

【開催期間】平成23年7月16日[土]～8月31日[水]

身近な生き物でありながら嫌われがちなヘビですが、人に危害を与えることのない種類がほとんどです。正しい知識を身につければ、何も恐れることはありません。この展示では、岐阜県に生息する8種類のヘビのうち、シマヘビ、ジムグリ、ヒバカリの3種のヘビを展示しました。



ジムグリ



マンスリー水槽

テーマにちなんだ生き物を月ごとに紹介しています。

- 4月 ダイヤモンド 4月の誕生石
- 5月 集まれ!今年生まれの生き物たち
- 6月 がんばれお父さん!イクメンな魚たち
- 7月 自由研究水槽
- 8月 夏だ、虫の季節だ! びっくり!!身近な虫の私生活
- 9月 イタイ!こんな時どうするの!?



INFORMATION

第7回アクア・トトぎふ写生大会

平成23年3月19日[土]～5月8日[日]

幼稚園・保育園児から中学生まで多くの皆様にご応募いただきました。どれも力作そろいでしたが、入選作品32点を選考。7月3日[日]に表彰式を行い、入選作品は、表彰式当日から夏休み期間中、館内ライブラリーで展示いたしました。



水族館スタッフとふれあう一日

平成23年4月29日[祝]～5月8日[日]

毎年恒例となっているお客様と飼育スタッフとのふれあいをテーマにしたGWイベントです。通常行っているバックヤードツアーよりもさらに詳しく裏方を探検したい方のために「プレミアムバックヤードツアー」などを開催しました。



カメのペーパーウェイトをつくろう

平成23年6月4日[土]～7月10日[日]土日祝

土日祝日開催の工作教室「ものづくりワークショップ」では、河原の石に色を塗ったり組み合わせたりして、カメや生き物のペーパーウェイトづくりを開きました。ものづくりワークショップでは1～2カ月おきにテーマが変わります。



コツメカワウソ「ライ」仲間入り

平成23年7月11日[月]



チェコ共和国のプラハ動物園から1歳のコツメカワウソ「ライ」がやってきました。泳ぐのが好きでおっとりとした性格です。以前からいたメスのエナ(4歳)と仲良く過ごしています。

おさかな博士になろう!!

平成23年8月1日[月]～4日[木]



水族館の外で活動をするPRキャラバンをショッピングモールで行いました。お魚に関するクイズや、工作教室などを通じて生き物を紹介しました。小さなお子様から大人の方まで幅広い世代にご参加いただきました。

動物愛護週間平成23年度 動物慰靈祭

平成23年9月22日[木]



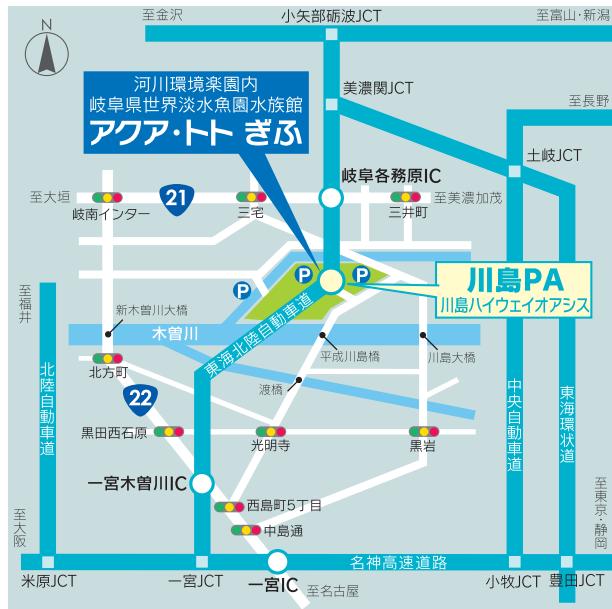
動物愛護の精神に基づき、地元の皆様にご協力いただきながら執り行っております動物慰靈祭。今年度も川島保育園、かわしま幼稚園、川島東保育園の年長園児の皆様をはじめ各方面の皆様にご参加いただき、献花、追悼法要を行いました。

主な出来事

平成23年4月1日～9月30日

*ものづくりWSは土日祝開催

3.7～6.29	特別展示「サンショウウオが産卵しましたよ!」
3.18～5.31	企画展「アマゾンの森をひらく～小さなマヌカリドラスをさがして～」
3.19～5.8	第7回アクア・トトぎふ写生大会
4.1～30	マンスリー水槽「ダイアモンド 4月の誕生石」
4.9～5.29	ものづくりWS「ボトルアクアリウムをつくろう」
4.10	アクア・スクール「自然の中でいろんな遊びをしよう!」
4.12	特別展示「2種のヒキガエルの繁殖に成功」
4.16	水族館ナイトツアー
4.19	第6回ウシモツゴ親魚交換会
4.24	アクア・スクール「河原で自然遊びをしよう!」
4.29～5.8	GWイベント「水族館スタッフとふれあう一日」
5.1～31	マンスリー水槽「集まれ! 今年生まれの子どもたち」
5.3～5	PRキャラバン「いちのみやリーサイドフェスティバル」
5.14	PRキャラバン「JAF会員限定イベント! 水族館のわくわく出前授業」
5.15	アクア・スクール「自然の中でいろんな遊びをしよう!」
5.21	プレアクア・スクール「かわらあそび」
5.22	アクア・スクール「河原で自然遊びをしよう!」
6.1～30	マンスリー水槽「がんばれお父さん! イクメンな魚たち」
6.3～7.15	企画展「カメペディア～日本編～」
6.3～9.26	企画展特別イベント①みのじイラスト展
6.4～7.10	ものづくりWS「カメのペーパーウェイトをつくろう」
6.11～7.10	七夕イベント「カメ短冊に願いを込めて…」
6.11	水族館ナイトツアー
6.12	アクア・スクール「カメとあそぼう」
6.26	アクア・スクール「カメ博士になろう」
7.1～31	マンスリー水槽「自由研究水槽」
7.9～17・30	水族館ナイトツアー
7.10	アクア・スクール「カメとあそぼう」
7.10	PRキャラバン「かがくさんすうアカデミー」
7.11	コツメカワウソ「ライ」仲間入り
7.16～9.26	企画展「カメペディア～日本編+世界編～」
7.16～9.23	お泊まりナイトツアー
7.16～9.4	夏のバス・個人サポーター・キャンペーン
7.16～8.28	ものづくりWS「キラキラカメさんマグネットをつくろう」
7.16～	特別展示「飼育係がおすすめするヒビとの上手なつきあい」
7.24	アクア・スクール「カメ博士になろう」
8.1～31	マンスリー水槽「夏だ、虫の季節だ! びっくり! 身近な虫の私生活」
8.3～9.22・30	水族館ナイトツアー
8.6～27	お泊まりナイトツアー
8.6	プレアクア・スクール「いきものとみずしらべ」
8.7	アクア・スクール「川の生き物たんけん」
8.28	企画展特別イベント②「カメトーク 第1弾」
8.28	アクア・スクール「川の生き物調査隊」
9.1～30	マンスリー水槽「イタイ! こんな時どうするの! ?」
9.3～10.3	ものづくりWS「スライムでミニ水族館をつくろう!」
9.3	PRキャラバン「アニメまつり2011inかかみがはら」
9.4	企画展特別イベント②「カメトーク 第2弾」
9.11	アクア・スクール「川の生きものたんけん」
9.17～19	敬老の日特別企画 65歳以上の方入館無料
9.22	第5回動物慰靈祭
9.25	アクア・スクール「川の生き物調査隊」
9.30～12.11	企画展「生物のふしひな能力～生存競争を勝ち抜くために～」



アクセス情報

東海北陸自動車道

「川島PA・ハイウェイオアシス」よりすぐ、「一宮木曽川IC」出口から車で約10分、「岐阜各務原 IC」出口から車で約10分。
一般道からもお越しいただけます。駐車場無料。

鉄道・バス

JR「岐阜駅」・名鉄「名鉄岐阜駅」より岐阜バス川島松倉行き「川島笠田」停下車徒歩約15分(土日祝は「河川環境楽園」停まで乗り入れる便もあります)、JR「那加駅」・名鉄「新那加駅」から、「かかみがはらふれあいバス」利用、JR「木曽川駅」・名鉄「新木曽川駅」下車タクシー利用、など。

※公共交通機関ご利用の場合は、事前にお時間等ご照合ください。

入館料金（税込）

区分	個人		一般団体 20人以上
	1回券	年間パスポート	
大人	1,400円	2,800円	1,120円
中学生・高校生	1,100円	2,200円	900円
小学生	750円	1,500円	600円
幼児(3歳以上)	370円	740円	300円

区分	学校団体	
	大学生	高・中・小・保育園・幼稚園児
大学 生	1,000円	
高 校 生	850円	
中 学 生	520円	
小 学 生	420円	
保育園・幼稚園児	260円	
園児付添保護者	1,000円	

※障がい者手帳(付添者1名を含む)をお持ちの方は、個人1回券がそれぞれ半額となります。
※65歳以上で年齢を証明するものをお持ちの方は、個人1回券が1,260円となります。
※年間パスポートの有効期間は、発行日から1年間となります。

開館時間

午前9時30分～午後5時まで

土日祝 午前9時30分～午後6時まで

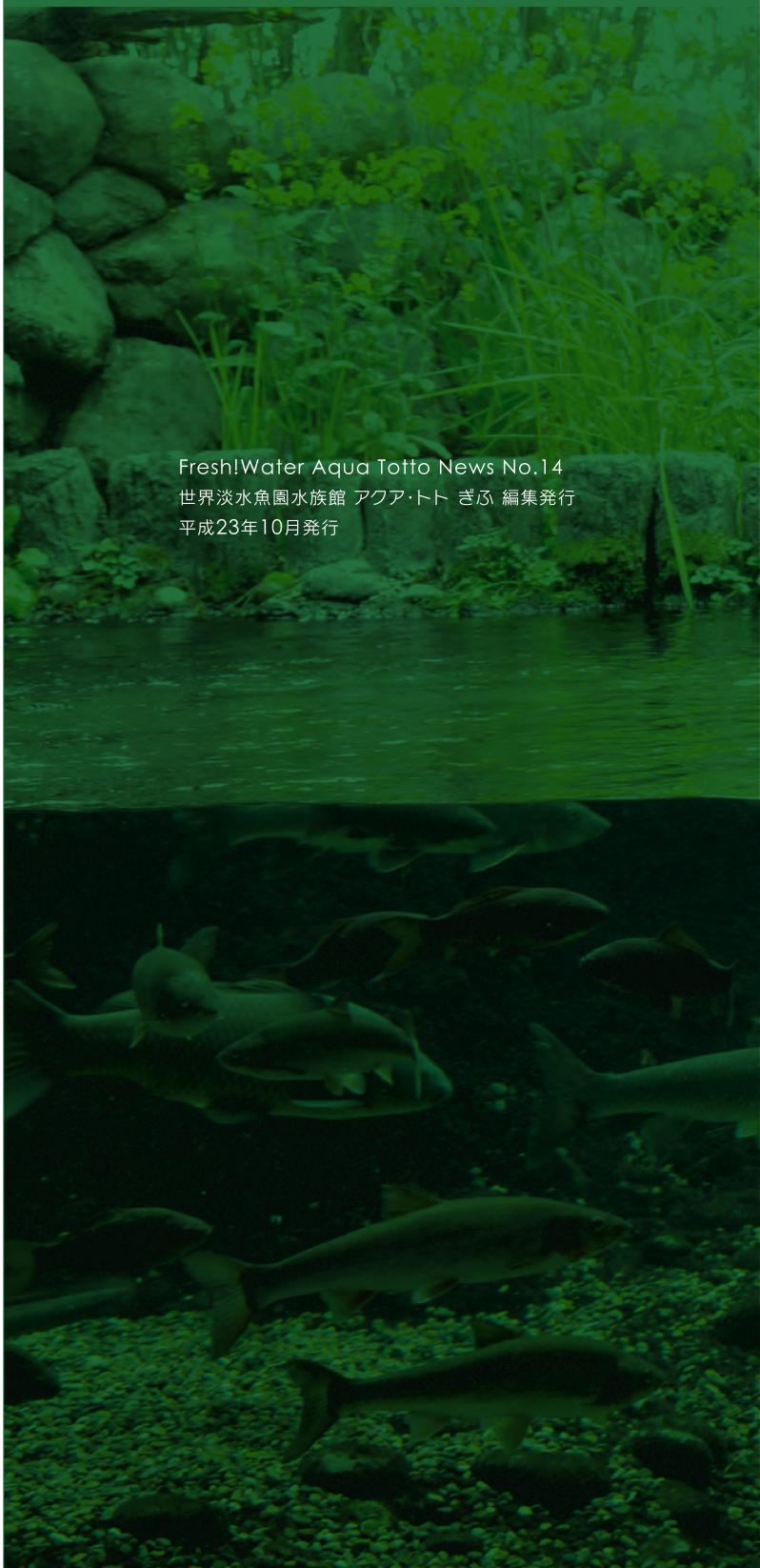
※最終入館、チケット販売及び年間パスポート等会員証の新規・更新のお手続きは、閉館時間の1時間前となります。

休館日

無休 ※ただし、臨時休館させていただく場合がございます。
詳しくは水族館までお問い合わせください。



〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町1453 河川環境楽園内
TEL 0586-89-8200 FAX 0586-89-8201
PC http://aquatotto.com Mobile http://aquatotto.com/k



Fresh!Water Aqua Totto News No.14

世界淡水魚園水族館 アツア・トト ぎふ 編集発行

平成23年10月発行